

# 下水道管路のSMテーマに

管診協茨城で技術講習会開く



87人が参加した講習会

管路診断コンサルタン  
ト協会はさきじろ、水戸  
市の茨城県立青少年会館

で技術講習会を開催し、  
公共団体・民間企業の下  
水道技術者87人が参加し  
た。

講習会のテーマは「下  
水道管路ストックマネジ  
メント最前線」。基調講  
演では、水戸市上下水道  
局の久木崎隆・下水道計  
画課長が「これからのお水

戸市の下水道」をテーマ  
に、取り組みを紹介し  
た。また、同協会は「ア  
セットマネジメントへの  
アプローチ」、「マンホー

ル・管口点検の新技術【管  
診鏡】の活用事例等」、  
日本グラウンドマンホール  
工業会は「マンホール

蓋のアセットマネジメン  
トに向けた取り組み」と  
題して講演を行った。

管診鏡は、管路点検用  
高解像度管口カメラ「管  
診鏡PC」、マンホール

点検用360度カメラ  
「管診鏡MC」を活用す  
ることで、マンホールや  
管の内部に立ち入ること  
なく、安全に高画質の映  
像を取得することができますので、点検業務の効  
率化に貢献する。講演で  
は、使用方法や活用事例  
を伝え、得られるメリッ  
トをPRした。また、管  
診鏡PC・MCを展示、  
参加者は実機を手に取つ  
て確認していた。